



# 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場会社名 株式会社 三井住友フィナンシャルグループ  
コード番号 8316 URL <http://www.smgf.co.jp>

上場取引所 東 大名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮田 孝一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部副部長 (氏名) 長坂 存也

TEL 03-3282-8111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月29日 配当支払開始予定日 平成23年12月2日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	2,044,860	3.2	546,493	1.1	313,758	△24.8
23年3月期中間期	1,980,507	26.4	540,609	143.3	417,493	237.9

(注) 包括利益 24年3月期中間期 146,798百万円 (△53.8%) 23年3月期中間期 317,426百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	225.04	225.02
23年3月期中間期	296.64	296.63

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(第一基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	133,087,119	6,960,381	3.7	17.17
23年3月期	137,803,098	7,132,073	3.7	16.63

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 4,964,719百万円 23年3月期 5,094,493百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(第一基準)」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らし、それらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき算出しております。なお、24年3月期中間期につきましては、速報値であります。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
24年3月期	—	50.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況を記載しております。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況につきましては、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000,000	4.0	900,000	9.0	500,000	5.1	358.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「4. サマリー情報(その他)」に関する事項をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	1,414,055,625 株	23年3月期	1,414,055,625 株
24年3月期中間期	17,267,675 株	23年3月期	32,581,914 株
24年3月期中間期	1,394,237,475 株	23年3月期中間期	1,396,978,830 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	40,202	△53.0	27,734	△62.7	24,756	△65.2	24,754	△65.2
23年3月期中間期	85,600	162.6	74,357	155.9	71,101	316.6	71,099	288.3

1株当たり中間純利益	
	円 銭
24年3月期中間期	17.55
23年3月期中間期	48.22

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	5,978,801		4,584,213			76.7
23年3月期	6,237,655		4,842,914			77.6

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 4,583,865百万円 23年3月期 4,842,743百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△19.0	160,000	△19.1	150,000	△21.7	150,000	△21.7	106.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期(中間期)決算短信の開示時点において、中間連結財務諸表及び中間財務諸表に対する中間監査手続は実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、当社の財政状態及び経営成績に関する当社及び当社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、保有株式に係るリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社は、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F、当社が公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

(配当の状況)

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

		年間配当金				
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
第 六 種 優 先 株 式	23年3月期	円 銭 —	円 銭 44,250.00	円 銭 —	円 銭 44,250.00	円 銭 88,500.00

【参考】指標算式

- 1株当たり予想当期純利益（連結）

$$\frac{\text{予想当期純利益}}{\text{予想期中平均普通株式数（除く自己株式）（注）}}$$

（注）平成23年5月に、株式会社セディナの完全子会社化のために連結子会社である株式会社SMFGカード & クレジットが保有していた当社株式が株式交換等により減少したことを勘案し、予想期中平均普通株式数（除く自己株式）を1,395,512,712株として算出しております。

- 1株当たり予想当期純利益（個別）

$$\frac{\text{予想当期純利益}}{\text{期末発行済普通株式数（除く自己株式）}}$$

【添付資料】

添付資料の目次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	3
3. 連結業績予想に関する定性的情報	3
4. サマリー情報（その他）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
5. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) セグメント情報	13
6. 中間財務諸表	14
(1) 中間貸借対照表	14
(2) 中間損益計算書	15
(3) 中間株主資本等変動計算書	16
(4) 継続企業の前提に関する注記	18

※ （別添資料）平成23年度第2四半期決算説明資料

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の連結業務粗利益は、1兆3,219億円と前年同期比51億円の増益となりました。これは、三井住友銀行において、海外のローン関連手数料の増加を主因に国際部門の役務取引等利益は増益となったものの、国債等債券損益が前年同期比268億円の減益となりましたことから、業務粗利益が前年同期比191億円の減益となった一方で、昨年5月に新たに連結子会社となった株式会社セディナの収益寄与があったこと等によるものであります。

また、営業経費につきましては、三井住友銀行において、経常的な経費の見直しによる抑制を行う一方で海外を中心とした業務推進に係る経費の戦略的投入を行ったこと等から前年同期比93億円の増加となったことや、株式会社セディナ等の連結子会社の増加による影響等から、前年同期比381億円増加の6,938億円となりました。

一方、与信関係費用は、三井住友銀行において取引先の経営改善に向けた対応強化に取り組んできた成果等により前年同期比404億円減少したことに加え、国内銀行子会社をはじめ、各社において着実な与信コストの低減が図られたことにより、連結ベースでは前年同期比778億円減少の280億円となりました。

以上の結果、経常利益は5,465億円と前年同期比59億円の増益となりました。また、中間純利益は、税費用の増加等により前年同期比1,037億円減益の3,138億円となりました。

### 【連結】

	23年度第2四半期累計期間		22年度 (参考)
	(4月～9月)	前年同期比	
連結粗利益	13,219	+ 51	25,047
営業経費	△ 6,938	△ 381	△ 13,553
与信関係費用	△ 280	+ 778	△ 2,173
株式等損益	△ 121	+ 105	△ 919
経常利益	5,465	+ 59	8,254
中間純利益	3,138	△ 1,037	4,759

(単位:億円)

### 【三井住友銀行単体】

業務粗利益	8,195	△ 191	15,318
うち国債等債券損益	1,244	△ 268	1,471
経費(除く臨時処理分)	△ 3,546	△ 93	△ 6,992
業務純益 <sup>(注)</sup>	4,649	△ 284	8,326
与信関係費用	△ 29	+ 404	△ 943
株式等損益	△ 461	△ 278	△ 873
経常利益	3,976	+ 46	5,957
中間純利益	2,906	△ 606	4,212

(注)業務純益:一般貸倒引当金繰入前

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における連結ベースの総資産額は、債券を中心とした有価証券の減少により、前年度末比4兆7,160億円減少し133兆871億円となりました。また、純資産額は前年度末比1,717億円減少の6兆9,604億円となりました。そのうち株主資本は、中間純利益の計上や第六種優先株式の取得・消却等の結果、前年度末比695億円増加し4兆9,909億円となっております。

主要な勘定残高としましては、預金が前年度末比1兆575億円減少し80兆9,415億円となりました。貸出金は、三井住友銀行の貸出金が国内外で増加したことを主因に、前年度末比1兆6,456億円増加し62兆9,939億円となりました。

また、連結ベースの金融再生法に基づく開示債権の残高は、前年度末比138億円減少の1兆6,765億円となりました。不良債権比率は、前年度末比0.08%低下して2.35%となっております。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、三井住友銀行の業務純益（一般貸倒引当金繰入前）の増加及び与信関係費用の減少等を主因に、平成23年5月13日公表の予想数値を次のとおり修正しております。

経常収益	4兆円（前回公表通り）
経常利益	9,000億円（前回公表比 600億円増益）
当期純利益	5,000億円（前回公表比 1,000億円増益）

なお、個別業績予想につきましては、平成23年5月13日公表予想数値の修正はございません。

## 4. サマリー情報（その他）に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 1 株当たり当期純利益に関する会計基準

平成23年4月1日以後開始する連結会計年度から、改正後の「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号）が適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準等を適用しております。なお、この変更による潜在株式調整後1株当たり中間純利益の金額に与える影響は軽微であります。

#### （表示方法の変更）

「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）が平成23年3月29日付けで一部改正されたことに伴い、従来「特別利益」に含めて計上しておりました「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は、当中間連結会計期間から「その他経常収益」に含めて計上しておりますが、同実務指針の定めに基づき、前中間連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

#### （追加情報）

当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

5. 【中間連結財務諸表】  
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	9,233,906	6,737,438
コールローン及び買入手形	851,636	989,023
買現先勘定	131,104	207,582
債券貸借取引支払保証金	4,740,410	3,752,077
買入金銭債権	1,122,307	1,139,269
特定取引資産	6,632,898	8,431,051
金銭の信託	24,011	23,387
有価証券	39,952,123	34,794,775
貸出金	61,348,355	62,993,906
外国為替	1,077,024	1,214,124
リース債権及びリース投資資産	1,734,169	1,706,704
その他資産	4,604,732	4,816,343
有形固定資産	1,168,908	1,153,346
無形固定資産	674,216	669,611
繰延税金資産	644,736	550,194
支払承諾見返	4,921,500	4,919,130
貸倒引当金	△1,058,945	△1,010,845
資産の部合計	137,803,098	133,087,119

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日現在)
負債の部		
預金	81,998,940	80,941,463
譲渡性預金	8,366,323	9,207,422
コールマネー及び売渡手形	2,629,407	1,605,705
売現先勘定	726,365	982,062
債券貸借取引受入担保金	5,713,233	2,559,900
コマーシャル・ペーパー	337,120	364,808
特定取引負債	5,248,302	6,005,163
借入金	10,769,668	9,957,766
外国為替	256,160	322,976
短期社債	1,183,198	982,385
社債	3,866,095	3,961,917
信託勘定借	216,171	283,126
その他負債	4,188,259	3,815,270
賞与引当金	45,176	37,469
役員賞与引当金	2,496	—
退職給付引当金	44,604	44,797
役員退職慰労引当金	2,728	2,138
ポイント引当金	18,927	19,305
睡眠預金払戻損失引当金	9,923	8,096
利息返還損失引当金	59,812	43,482
特別法上の引当金	392	367
繰延税金負債	20,517	16,415
再評価に係る繰延税金負債	45,698	45,566
支払承諾	4,921,500	4,919,130
負債の部合計	130,671,024	126,126,738
純資産の部		
資本金	2,337,895	2,337,895
資本剰余金	978,851	759,810
利益剰余金	1,776,433	2,017,801
自己株式	△171,760	△124,562
株主資本合計	4,921,419	4,990,945
その他有価証券評価差額金	272,306	65,876
繰延ヘッジ損益	△9,701	△16,579
土地再評価差額金	33,357	33,589
為替換算調整勘定	△122,889	△109,113
その他の包括利益累計額合計	173,073	△26,226
新株予約権	262	441
少数株主持分	2,037,318	1,995,220
純資産の部合計	7,132,073	6,960,381
負債及び純資産の部合計	137,803,098	133,087,119



(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】  
 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	1,980,507	2,044,860
資金運用収益	818,685	806,779
(うち貸出金利息)	603,194	579,325
(うち有価証券利息配当金)	134,630	141,976
信託報酬	1,052	695
役務取引等収益	428,506	464,225
特定取引収益	188,653	144,373
その他業務収益	524,289	602,818
その他経常収益	19,319	25,968
経常費用	1,439,898	1,498,367
資金調達費用	158,146	148,076
(うち預金利息)	57,774	51,264
役務取引等費用	69,987	70,469
その他業務費用	416,294	478,457
営業経費	655,630	693,775
その他経常費用	139,840	107,588
経常利益	540,609	546,493
特別利益	14,096	2,270
特別損失	6,517	3,384
税金等調整前中間純利益	548,187	545,378
法人税、住民税及び事業税	46,527	49,858
法人税等調整額	27,318	118,097
法人税等合計	73,845	167,955
少数株主損益調整前中間純利益	474,341	377,422
少数株主利益	56,848	63,664
中間純利益	417,493	313,758

【中間連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	474,341	377,422
その他の包括利益	△156,915	△230,624
その他有価証券評価差額金	△171,861	△193,717
繰延ヘッジ損益	56,128	△7,523
為替換算調整勘定	△37,718	△16,373
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,464	△13,009
中間包括利益	317,426	146,798
親会社株主に係る中間包括利益	298,172	114,226
少数株主に係る中間包括利益	19,254	32,571

(3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,337,895	2,337,895
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	2,337,895	2,337,895
資本剰余金		
当期首残高	978,897	978,851
当中間期変動額		
自己株式の処分	△31	△9,038
自己株式の消却	—	△210,003
当中間期変動額合計	△31	△219,041
当中間期末残高	978,866	759,810
利益剰余金		
当期首残高	1,451,945	1,776,433
当中間期変動額		
剰余金の配当	△79,931	△72,171
中間純利益	417,493	313,758
連結子会社の増加に伴う増加	5	8
連結子会社の減少に伴う増加	2	1
連結子会社の増加に伴う減少	△4	△4
連結子会社の減少に伴う減少	△2	△1
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少	△126	—
土地再評価差額金の取崩	24	△222
当中間期変動額合計	337,459	241,368
当中間期末残高	1,789,404	2,017,801
自己株式		
当期首残高	△124,061	△171,760
当中間期変動額		
自己株式の取得	△40	△210,032
自己株式の処分	40	47,228
自己株式の消却	—	210,003
当中間期変動額合計	0	47,198
当中間期末残高	△124,060	△124,562

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本合計		
当期首残高	4,644,677	4,921,419
当中間期変動額		
剰余金の配当	△79,931	△72,171
中間純利益	417,493	313,758
自己株式の取得	△40	△210,032
自己株式の処分	9	38,189
自己株式の消却	—	—
連結子会社の増加に伴う増加	5	8
連結子会社の減少に伴う増加	2	1
連結子会社の増加に伴う減少	△4	△4
連結子会社の減少に伴う減少	△2	△1
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少	△126	—
土地再評価差額金の取崩	24	△222
当中間期変動額合計	337,428	69,525
当中間期末残高	4,982,105	4,990,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	412,708	272,306
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△177,265	△206,429
当中間期変動額合計	△177,265	△206,429
当中間期末残高	235,442	65,876
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△39,367	△9,701
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	56,448	△6,877
当中間期変動額合計	56,448	△6,877
当中間期末残高	17,081	△16,579
土地再評価差額金		
当期首残高	34,955	33,357
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△17	232
当中間期変動額合計	△17	232
当中間期末残高	34,937	33,589
為替換算調整勘定		
当期首残高	△101,650	△122,889
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	1,495	13,775
当中間期変動額合計	1,495	13,775
当中間期末残高	△100,154	△109,113

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	306,646	173,073
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△119,338	△199,299
当中間期変動額合計	△119,338	△199,299
当中間期末残高	187,307	△26,226
新株予約権		
当期首残高	81	262
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	62	179
当中間期変動額合計	62	179
当中間期末残高	144	441
少数株主持分		
当期首残高	2,049,400	2,037,318
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△20,347	△42,097
当中間期変動額合計	△20,347	△42,097
当中間期末残高	2,029,052	1,995,220
純資産合計		
当期首残高	7,000,805	7,132,073
当中間期変動額		
剰余金の配当	△79,931	△72,171
中間純利益	417,493	313,758
自己株式の取得	△40	△210,032
自己株式の処分	9	38,189
自己株式の消却	—	—
連結子会社の増加に伴う増加	5	8
連結子会社の減少に伴う増加	2	1
連結子会社の増加に伴う減少	△4	△4
連結子会社の減少に伴う減少	△2	△1
持分法適用の関連会社の減少に伴う減少	△126	—
土地再評価差額金の取崩	24	△222
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△139,623	△241,217
当中間期変動額合計	197,805	△171,692
当中間期末残高	7,198,610	6,960,381

(4) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	548,187	545,378
減価償却費	73,441	80,853
減損損失	1,414	1,560
のれん償却額	12,682	10,443
負ののれん発生益	△90	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	△12,655	—
持分法による投資損益 (△は益)	△1,627	40,647
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,121	△44,991
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,396	△7,534
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,333	△2,496
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	190	311
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,929	△590
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	68	377
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△2,036	△1,827
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△10,979	△16,329
資金運用収益	△818,685	△806,779
資金調達費用	158,146	148,076
有価証券関係損益 (△)	△134,858	△117,389
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	257	208
為替差損益 (△は益)	274,867	308,524
固定資産処分損益 (△は益)	1,534	△420
特定取引資産の純増 (△) 減	△2,085,621	△1,803,511
特定取引負債の純増減 (△)	1,545,460	763,275
貸出金の純増 (△) 減	△762,014	△1,736,007
預金の純増減 (△)	△252,309	△932,076
譲渡性預金の純増減 (△)	1,990,785	850,856
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	1,513,802	△793,275
有利息預け金の純増 (△) 減	△84,806	15,946
コールローン等の純増 (△) 減	122,862	△246,875
債券貸借取引支払保証金の純増 (△) 減	465,116	988,333
コールマネー等の純増減 (△)	157,326	△759,648
コマーシャル・ペーパーの純増減 (△)	40,418	27,687
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△612,122	△3,153,332
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	91,651	△141,251
外国為替 (負債) の純増減 (△)	72,631	67,551
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	84,979	25,215
短期社債 (負債) の純増減 (△)	△134,393	△200,812
普通社債発行及び償還による増減 (△)	234,471	164,400
信託勘定借の純増減 (△)	27,744	66,955
資金運用による収入	822,602	912,396
資金調達による支出	△163,964	△150,730
その他	△322,802	185,011
小計	2,817,896	△5,711,867
法人税等の支払額	△43,745	△14,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,774,150	△5,726,270

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△35,998,349	△27,004,597
有価証券の売却による収入	25,330,499	19,961,305
有価証券の償還による収入	7,270,257	10,822,655
金銭の信託の増加による支出	△727	△1,321
金銭の信託の減少による収入	500	1,540
有形固定資産の取得による支出	△46,007	△44,707
有形固定資産の売却による収入	2,597	9,824
無形固定資産の取得による支出	△35,405	△39,113
無形固定資産の売却による収入	43	0
子会社株式の売却による収入	314	—
子会社の自己株式の取得による支出	—	△1,773
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	55,729	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△10,756	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,431,305	3,703,862
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入れによる収入	10,000	33,000
劣後特約付借入金の返済による支出	△25,000	△45,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	93,193	117,086
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△246,878	△164,000
配当金の支払額	△79,710	△72,114
少数株主への払戻による支出	△309	—
少数株主への配当金の支払額	△52,486	△47,388
自己株式の取得による支出	△40	△210,032
自己株式の処分による収入	9	2,385
子会社の自己株式の取得による支出	—	△14
子会社の自己株式の売却による収入	—	111
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301,222	△385,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,213	△9,864
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△966,591	△2,418,239
現金及び現金同等物の期首残高	3,371,193	5,645,094
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,404,601	3,226,855

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

当中間連結会計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	銀行業								その他	小計
	三井住友銀行									
	個人部門	法人部門	企業金融部門	国際部門	市場営業部門	本社管理				
業務粗利益	819,515	192,296	208,757	102,610	93,536	227,333	△ 5,016	108,865	928,381	
金利収益	486,565	162,454	130,154	68,951	51,532	75,999	△ 2,524	74,286	560,852	
非金利収益	332,950	29,842	78,603	33,659	42,004	151,334	△ 2,491	34,578	367,528	
経費	△ 354,609	△ 142,953	△ 110,783	△ 18,927	△ 31,040	△ 9,477	△ 41,429	△ 69,416	△ 424,025	
その他損益	-	-	-	-	-	-	-	△ 11,615	△ 11,615	
連結業務純益	464,906	49,343	97,974	83,683	62,496	217,856	△ 46,445	27,834	492,740	

	証券業				リース業		
	SMB C フレンド証券	SMB C 日興証券	その他	小計	三井住友 ファイナンス&リース	その他	小計
業務粗利益	22,179	109,455	5,448	137,083	45,745	3,001	48,746
金利収益	277	△ 1,427	916	△ 233	27,847	127	27,974
非金利収益	21,902	110,882	4,531	137,316	17,898	2,873	20,771
経費	△ 19,084	△ 88,141	△ 2,568	△ 109,793	△ 13,744	△ 5,789	△ 19,533
その他損益	△ 11	△ 1,261	△ 790	△ 2,063	742	7,914	8,656
連結業務純益	3,084	20,052	2,089	25,226	32,742	5,126	37,869

	クレジットカード業				その他 事業等	合計
	三井住友 カード	セディナ	その他	小計		
業務粗利益	89,096	81,989	3,882	174,968	46,079	1,335,258
金利収益	9,770	19,633	1,003	30,407	46,837	665,838
非金利収益	79,325	62,355	2,879	144,560	△ 758	669,420
経費	△ 62,032	△ 62,017	△ 2,673	△ 126,723	8,733	△ 671,342
その他損益	△ 6,820	△ 14,097	472	△ 20,445	△ 77,052	△ 102,519
連結業務純益	20,243	5,874	1,681	27,799	△ 22,240	561,395

(注) 1. 損失または減益の場合には、金額頭部に△を付しております。

2. 連結業務純益＝三井住友銀行業務純益＋他の連結会社の経常利益（臨時要因調整後）＋持分法適用会社経常利益×持分割合－内部取引（配当等）

3. その他損益＝三井住友銀行を除く連結子会社の営業外損益等＋持分法適用会社経常利益×持分割合等

4. SMB Cフレンド証券、SMB C日興証券、三井住友ファイナンス&リース、三井住友カード及びセディナの連結業務純益の欄には、各社の営業利益を示しており、各社の営業外損益は、各社が属するセグメントのその他に含めております。

5. その他事業等には、各セグメント間の内部取引として消去すべきものを含めております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
連結業務純益	561,395
三井住友銀行の与信関係費用	△ 2,917
三井住友銀行の株式等損益	△ 46,105
三井住友銀行の退職給付会計未認識債務償却	△ 15,816
報告セグメント対象外の連結子会社経常利益	41,927
報告セグメント対象外ののれん償却額	△ 7,121
持分法適用会社損益調整	△ 3,416
その他	18,547
中間連結損益計算書の経常利益	546,493

(注) 1. 損失または減益の場合には、金額頭部に△を付しております。

2. 与信関係費用＝貸出債償却＋貸出債権売却損等－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

3. 株式等損益＝株式等売却益－株式等売却損－株式等償却

4. 持分法適用会社損益調整＝持分法適用会社中間純利益×持分割合－持分法適用会社経常利益×持分割合



6. 【中間財務諸表】  
 (1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日現在)	当中間会計期間 (平成23年9月30日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,154	40,151
その他	42,243	7,387
流動資産合計	96,397	47,538
固定資産		
有形固定資産	0	0
無形固定資産	8	16
投資その他の資産	6,141,248	5,931,245
関係会社株式	6,141,248	5,931,245
固定資産合計	6,141,258	5,931,262
資産合計	6,237,655	5,978,801
負債の部		
流動負債		
短期借入金	997,030	997,030
未払法人税等	25	12
賞与引当金	107	126
役員賞与引当金	91	—
その他	4,587	4,518
流動負債合計	1,001,841	1,001,688
固定負債		
社債	392,900	392,900
固定負債合計	392,900	392,900
負債合計	1,394,741	1,394,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,337,895	2,337,895
資本剰余金		
資本準備金	1,559,374	1,559,374
その他資本剰余金	273,652	63,601
資本剰余金合計	1,833,027	1,622,975
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	30,420	30,420
繰越利益剰余金	684,883	636,026
利益剰余金合計	715,303	666,446
自己株式	△43,482	△43,451
株主資本合計	4,842,743	4,583,865
新株予約権	170	347
純資産合計	4,842,914	4,584,213
負債純資産合計	6,237,655	5,978,801

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業収益		
関係会社受取配当金	78,394	32,824
関係会社受入手数料	7,206	7,377
営業収益合計	85,600	40,202
営業費用		
販売費及び一般管理費	3,008	4,233
社債利息	8,234	8,234
営業費用合計	11,242	12,467
営業利益	74,357	27,734
営業外収益	68	76
営業外費用	3,325	3,054
経常利益	71,101	24,756
税引前中間純利益	71,101	24,756
法人税、住民税及び事業税	1	1
法人税等合計	1	1
中間純利益	71,099	24,754

(3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,337,895	2,337,895
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	2,337,895	2,337,895
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	1,559,374	1,559,374
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	1,559,374	1,559,374
その他資本剰余金		
当期首残高	273,699	273,652
当中間期変動額		
自己株式の処分	△31	△48
自己株式の消却	—	△210,003
当中間期変動額合計	△31	△210,051
当中間期末残高	273,667	63,601
資本剰余金合計		
当期首残高	1,833,073	1,833,027
当中間期変動額		
自己株式の処分	△31	△48
自己株式の消却	—	△210,003
当中間期変動額合計	△31	△210,051
当中間期末残高	1,833,041	1,622,975
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	30,420	30,420
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	30,420	30,420
繰越利益剰余金		
当期首残高	647,622	684,883
当中間期変動額		
剰余金の配当	△80,665	△73,612
中間純利益	71,099	24,754
当中間期変動額合計	△9,565	△48,857
当中間期末残高	638,056	636,026

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
利益剰余金合計		
当期首残高	678,042	715,303
当中間期変動額		
剰余金の配当	△80,665	△73,612
中間純利益	71,099	24,754
当中間期変動額合計	△9,565	△48,857
当中間期末残高	668,476	666,446
自己株式		
当期首残高	△43,437	△43,482
当中間期変動額		
自己株式の取得	△40	△210,032
自己株式の処分	40	60
自己株式の消却	—	210,003
当中間期変動額合計	0	30
当中間期末残高	△43,436	△43,451
株主資本合計		
当期首残高	4,805,574	4,842,743
当中間期変動額		
剰余金の配当	△80,665	△73,612
中間純利益	71,099	24,754
自己株式の取得	△40	△210,032
自己株式の処分	9	12
自己株式の消却	—	—
当中間期変動額合計	△9,596	△258,877
当中間期末残高	4,795,977	4,583,865
新株予約権		
当期首残高	—	170
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	56	177
当中間期変動額合計	56	177
当中間期末残高	56	347
純資産合計		
当期首残高	4,805,574	4,842,914
当中間期変動額		
剰余金の配当	△80,665	△73,612
中間純利益	71,099	24,754
自己株式の取得	△40	△210,032
自己株式の処分	9	12
自己株式の消却	—	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	56	177
当中間期変動額合計	△9,539	△258,700
当中間期末残高	4,796,034	4,584,213

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。